




## シエラ社製弾頭の弾頭形状呼称について

形状略称	形状名称	形状サンプル写真	特性等について
SBT	Spitzer スピッツァ・ボート・テール	 # 2165 30cal 200gr	<p>スピッツァとは「先端が尖った」というドイツ語に起因します。この形状は字体が示す通り、少しだけ露出した鉛の先端から尖って伸びた弾頭となります。</p> <p>また、アセチル樹脂チップを先端部に取付けた BlitzKing 弾頭についても「スピッツァ」形状と分類しています。</p> <p>スピッツァの弾頭底部はフラットベース、ボートテールの2種類が選択できます。</p>
SPT	Spitzer スピッツァ(フラット・テール)	 # 2120 30cal 125gr	<p>また、従来のラウンドノーズやフラットノーズ形状の弾頭と比較して、より高い弾道係数を誇ります。</p> <p>近年では、スピッツァ形状が狩猟用弾頭としてスタンダードな形状となってきています。</p> <p>※この形状は他社の製品では、ソフトポイント形状と呼ばれる場合もあります。</p>
HPBT	Hollow Point ホローポイント・ボートテール	 # 2155 30cal 155gr	<p>ホローポイント形状は競技射撃用の MatchKing シリーズ、狩猟用の Varminter、GameKing、Pro-Hunter シリーズに採用されています。</p> <p>外見は先端が開いた形状をしていますが、着弾時の効果は選択する弾頭のシリーズによって、着弾時に破碎する、拡張する乃至は、全く拡張変形をしない等の効果を選択することが出来ます。</p>
HP	Hollow Point ホローポイント(フラット・テール)	 # 2110 30cal 110gr	<p>ホローポイントは、競技用、狩猟用と使用できる範囲が広い形状といえますが、着弾時の効果等についてよく考慮した上で、弾頭を選択する必要があります。</p> <p>競技射撃用の MatchKing シリーズは狩猟用弾頭としてのご使用をお奨め致しません。</p>

<p><b>FMJBT</b></p>	<p>Full Metal Jacket フルメタル・ジャケット・ボート・ テール</p>	 # 2115 30cal 150gr	<p>シエラ社のフルメタルジャケット弾は、底部を除いた弾頭全面が被甲されており、ボートテール形状を採用しています。</p> <p>シエラ社のフルメタルジャケット弾は初速を遅くして、軽量の獲物に対して使用した場合、着弾時に弾頭変形を起こしません。弾頭変形を最小限に留めたいバーミントやフシテターを射撃する場合にはこの形状が選択肢の一つとなります。</p> <p>22口径と30口径のフルメタルジャケット弾を使用すれば、5.56mmや7.62mmの軍用実包を模した弾薬を作成することも出来ます。</p>
<p><b>FMJ</b></p>	<p>Full Metal Jacket フルメタル・ジャケット(フラット・ テール)</p>	 # 2105 30cal 110gr	
<p><b>FN</b></p>	<p>Flat-nose フラットノーズ</p>	 # 2000 30cal 150gr	<p>フラットノーズ形状は、チューブ式弾倉を持つレバーアクション銃用の弾薬を作成する際にご使用下さい。</p> <p>この形状であれば、発射の反動で弾倉内に装填された弾薬の先端が、前方に装填された弾薬の雷管を突くことで発生する暴発事故を防止することが出来ます。</p> <p>一般的な通常の弾速で使用すれば、大きく露出した鉛が理想的な弾頭変形を引き起こす設計となっています。とりわけ Power-Jacket シリーズについてはより有効な効果が期待できます。</p> <p>パワージャケットにはジャケット被甲の口に切れ込みを有しています。一般的な通常の弾速で使用すればこの切れ込みが効果的な弾頭変形を生み出します。</p> <p>パワージャケットはフラットノーズ・ライフル弾頭だけではなく、けん銃用弾頭としても使用されております。</p>

<p><b>RN</b></p>	<p>Round-nose ラウンドノーズ</p>	 <p># 2170 30cal 180gr</p>	<p>ラウンドノーズ形状は、昔からの基本的なデザインであり、大きく丸い鉛先端形状をしています。 主に近距離でのハンティングに特化した形状といえます。 一般的な通常の弾速で使用すれば、大きく露出した鉛が理想的な弾頭変形を引き起こす設計となっています。</p>
<p><b>SMP</b></p>	<p>Semi-Point セミ・ポイント</p>	 <p># 1320 22cal 50gr</p>	<p>この形状は同じ弾頭長で、出来るだけ弾頭重量を稼げるように設計されており、フラットノーズやラウンドノーズ弾頭よりも良い弾道係数を確保しています。 セミポイントは先端に鉛が露出する形状をしています。スピッツァ形状よりも大きく丸い鉛先端となります。 このセミポイント形状では、ライフリング・ツイストが非常に緩いライフル銃を使用する場合、同じ弾頭重量のスピッツァ弾やホローポイント弾よりも安定した弾道を描く傾向にあります。 ※この形状は他社の製品では、ソフトポイント形状と呼ばれる場合もあります。</p>
<p><b>BT</b></p>	<p>Boat-tail ボートテール</p>	 <p>※弾頭後端の形状にご注目下さい。</p>	<p>主として小口径弾頭に採用される形状で、ヨット等の船尾を模した形状をしています。 この弾頭形状は同重量・先端形状のフラットテール弾頭と比較した場合、空気抵抗を大きく低減することが出来ることにより、高い弾道係数を維持されます。 実際、横風偏向にも強く、長距離における弾速低下も軽減されることにより、平行に近い弾道を描きつつ、高いエネルギーを残したまま弾頭は標的へ到達するのです。</p>